

⑪ 公開特許公報 (A) 平2-285171

⑫ Int. Cl.⁵E 04 H 1/12
A 47 K 4/00
H 04 N 5/64

識別記号

301

序内整理番号

7606-2E
7705-2D
7605-5C
7605-5C

⑬ 公開 平成2年(1990)11月22日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 浴室装置

⑮ 特 願 平1-108663

⑯ 出 願 平1(1989)4月26日

⑰ 発明者 綱嶋 正樹 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑱ 発明者 原田 豊平 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内
 ⑲ 出願人 松下電器産業株式会社 大阪府門真市大字門真1006番地
 ⑳ 代理人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明細書

1、発明の名称

浴室装置

2、特許請求の範囲

浴室壁面に開口部を設け前記開口部には浴室外から浴室内に回動自在なる戸棚を設け、前記戸棚には浴室内側に画面に向けてテレビ受像機を設置してなる浴室装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、テレビ受像機を備えた浴室装置に関するものである。

従来の技術

従来のこの種の浴室装置は、第4図に示すように、浴室壁面1に凹設部を設け、画面を浴室内側に向けてテレビ受像機2を配設して身体の洗浄、保温の快適さに加え、テレビ観賞ができる、入浴の快適さが向上するようになされている(特公昭69-16612号)。これらの浴室装置は、テレビ受像機2を浴室壁面1の凹設部に配設してい

るだけのものであるため、テレビ受像機2は常に浴室内側に露出していた。

発明が解決しようとする課題

ところが、このような従来の構成では、テレビ受像機2が常に浴室内側に露出しているため、例えば清掃時などテレビ受像機2に外力が直接加わり損傷するなど大変危険であるという課題があり、このため、損傷させないよういつも気をつかっていなくてはならないため、快適さが損なわれるという課題もある。

またテレビ観賞をしない時でも常にテレビ受像機2が浴室内側に露出しているため、浴室内に異質な物があるため大変異和感を感じ、やすらぎ感が低減し快適さがいま一歩であるという課題があった。

本発明はこのような課題を解決するもので、簡単な構成でテレビ受像機の損傷を防止することができしかも異和感を低減し快適さ、やすらぎ感を向上させた浴室装置を提供するものである。

課題を解決するための手段

本発明の浴室装置は、浴室壁面に開口部を設け、開口部には室内から室外に回動自在に載置棚を設けて、この載置棚にテレビ受像機を載置したものである。

作用

本発明の浴室装置はテレビ受像機が室内から室外に回動自在に設けられた載置棚に載置されることにより、清掃時などテレビ受像機に外力が直接加わる可能性がある場合、浴室内から浴室外に回動し、またテレビ観賞を必要としない場合でも浴室内から浴室外に回動しておけば、テレビ受像機の損傷を防止できると共に、テレビ受像機が浴室内に見えなくなるため、異和感が低減され、やすらぎ感や、入浴の快適さが向上するものである。またテレビ受像機を浴室内から浴室外に回動した時、浴室外から浴室内に部品載置棚が出るようにしておけば浴室内の小物を載置でき大変便利で作り勝手がよくなるものである。

実施例

以下、本発明の実施例について、図面を参照し

て安全であると共に、浴室内にテレビ受像機2があることによる浴室内の異和感が軽減され、やすらぎ感が得られ、入浴の快適さがより向上することができ有利である。

また、第3図において、テレビ受像機2を載置する載置棚4と一体に部品載置棚9をテレビ受像機2が浴室外にある時部品載置棚9が浴室内にあるよう設けることにより、浴室内の小物を載置出来大変便利で使い勝手がよくなり、よりいっそう快適さが向上することができ大変有利である。

発明の効果

以上のように本発明の浴室装置は簡単な構成でテレビ受像機を載置する載置棚を浴室内から浴室外へ、浴室外から浴室内へ回動自在に設けることにより、テレビ受像機も浴室内から浴室外へ回動自在としたものであり、テレビ受像機を浴室外に回動させておけばテレビ受像機の損傷を防止できかつ浴室内の異和感を低減することができ、やすらぎ感、入浴の快適感を向上することができる。

またテレビ受像機を浴室外に回動させた時、部

ながら説明する。

第1図において、浴室壁面1に開口部3を設けて、開口部3に回動自在に載置棚4を設け載置棚4が浴室内にある時、テレビ受像機2が浴室内に向くようテレビ受像機2が載置棚4に載置しており、拘束具Aを介してテレビ受像機2を浴室内から浴室外へ、浴室外から浴室内へ自在に回動することができるようになっている。第2図において浴室内には浴槽5と洗場6があり浴室壁面1にはシャワーフ用具Aが取り付けられており、天井には照明器具8が取り付けられている。このようにすれば身体の洗浄・保温・テレビ観賞などの機能を損なうことなく、テレビ受像機2が浴室内から浴室外へまた、浴室外から浴室内に自在に回動できるため、テレビ観賞をする時はテレビ受像機2を浴室内に回動してテレビ観賞を行ない。テレビ観賞をしない時は浴室外に回動することができる。よってテレビ受像機2を浴室外に回動させておけば、浴室内の清掃時など直接テレビ受像機2に外力が加わることがなく損傷を防止することができ、大

きな構造が浴室内にある構成により浴室内の小物を載置することができ、大変使い勝手もよくなり実用上きわめて有利である。

4. 図面の簡単な説明

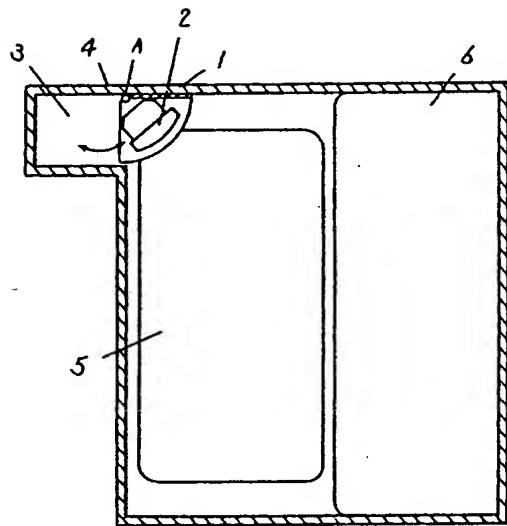
第1図は本発明の一実施例における浴室装置の平面図、第2図はその斜視図、第3図は本発明の他の実施例における浴室装置の平面図、第4図は従来の浴室装置を示す斜視図である。

1……浴室壁面、2……テレビ受像機、3……開口部、4……載置棚、5……浴槽、6……洗い場、7……シャワー、8……照明器具、9……部品載置棚。

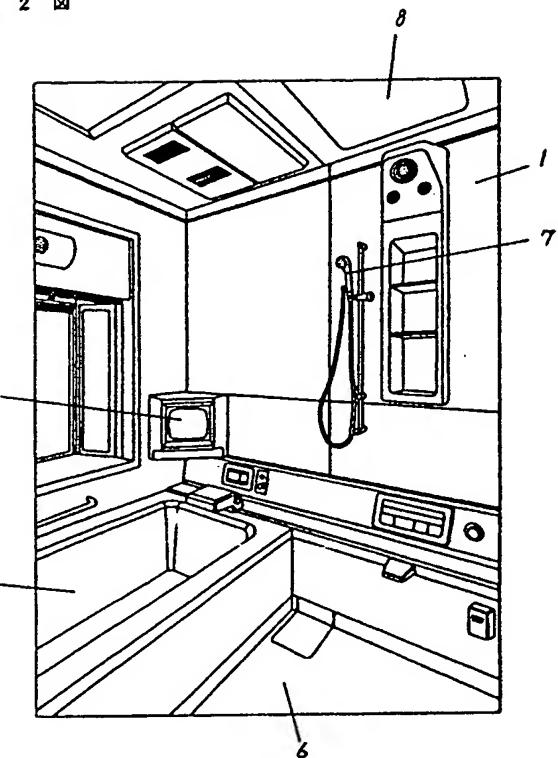
代理人の氏名 井理士 栗野重孝ほか1名

1…浴室壁面
2…テレビ受像機
3…開口部
4…載置棚
5…浴槽
6…洗い場

第1図

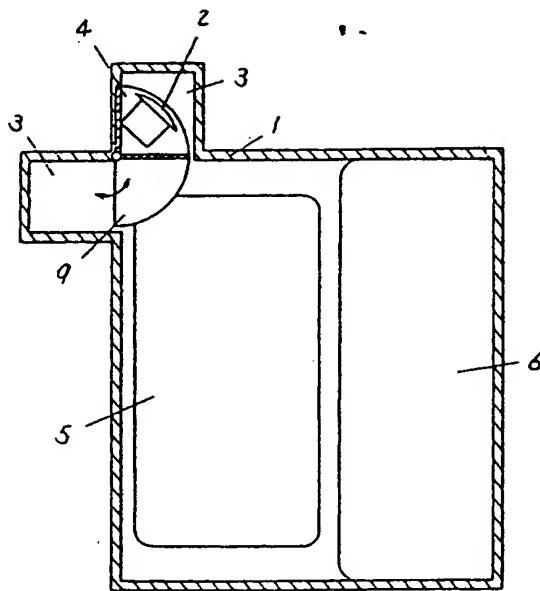


第2図

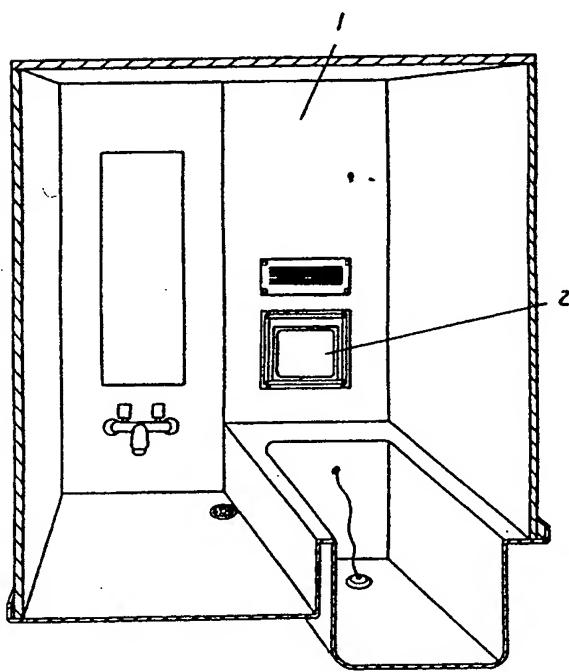


1…浴室壁面
2…テレビ受像機
3…開口部
4…載置棚
5…浴槽
6…洗い場
9…部品置棚

第3図



第4図



⑫ 公開特許公報 (A) 平2-285170

⑬ Int. Cl.⁵
 E 04 H 1/12
 // A 47 K 4/00
 H 04 N 5/64

識別記号 301
 衛内整理番号
 Z 7606-2E
 F 7705-2D
 7605-5C
 7605-5C

⑭ 公開 平成2年(1990)11月22日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 浴室装置

⑯ 特 願 平1-108662
 ⑰ 出 願 平1(1989)4月26日

⑮ 発明者	村瀬 孝治	大阪府門真市大字門真1006番地	松下電器産業株式会社内
⑮ 発明者	原田 豊平	大阪府門真市大字門真1006番地	松下電器産業株式会社内
⑮ 発明者	湖 豪一	大阪府門真市大字門真1006番地	松下電器産業株式会社内
⑯ 出願人	松下電器産業株式会社	大阪府門真市大字門真1006番地	
⑰ 代理人	弁理士 栗野 重孝	外1名	

明細書

1、発明の名称

浴室装置

2、特許請求の範囲

浴槽と洗い場を並設し、浴室の立上り壁面にテレビ受像機を配設し、テレビ受像機は、その画面を浴室内部に向け、浴室内外へスライド自在としてなる浴室装置。

3、発明の詳細な説明

差業上の利用分野

本発明は、テレビ受像機を備えた浴室装置に関するものである。

従来の技術

従来のこの種の浴室装置は、第6図に示すように、浴室1の立ち上り壁面6に凹設部2を形成し、この凹設部2内に画面4を浴室内部に向け、テレビ受像機3を配設するとともに、テレビ受像機3を浴室内部の湿気にさらさないよう、前記の凹設部2の開口面をガラス等の透光材料5で閉塞したものであった。

発明が解決しようとする課題

このような従来の構成では、テレビ受像機3を収納している凹設部2は、浴室1の立上り壁面6に固定されており、テレビ受像機3及びその画面4が、ガラス等の透光材料5を隔てて、常に浴室内部に露呈していることになる。このため、浴室においてテレビ受像機3を観賞していない時、例えば浴室の清掃時などに、透光材料5を破損・損傷する可能性が大きく、そのため、テレビ受像機3は浴室内部の湿気にさらされ、危険な状態となることもある。また常に、浴室壁面にテレビ受像機3の画面4が露呈していることは、浴室空間の全体の雰囲気を損なう場合もあり、浴室空間に異和感を与えてしまうという課題があった。

本発明はこのような課題を解決するもので、浴室内部に、テレビ受像機を常時露呈させることができなく、テレビ受像機の損傷を防止すると共に、浴室空間とテレビ受像機との異和感を軽減するようにしたものである。

課題を解決するための手段

本発明の浴室装置は、浴槽と洗い場を並設し、浴室の立上り壁面にテレビ受像機を配設し、テレビ受像機は、画面を浴室内側に向か、浴室外へスライド自在としたものである。

作用

本発明の浴室装置は、浴室に、画面を浴室内側に向か、浴室外へスライド自在となるようテレビ受像機14を配設しているため、常時、浴室内にテレビ受像機が露呈する事がない。そのため、テレビ受像機14と浴室とを隔離する透光板15の、損傷防止の可能性が大きくなり、テレビ受像機14が浴室の広い空間に露出する危険性が軽減される。また、テレビ観賞時以外は、浴室空間の雰囲気を損なうことなく、浴室空間とテレビ受像機の異和感が軽減されることになる。

実施例

以下、本発明の一実施例について、図面を参照しながら説明する。

図において、16は、浴室空間で、浴室には浴槽7と洗い場8が並設されている。9は、浴室の

しないことと共に、キャビネット12の浴室に面する部分が浴室壁面と調和した仕上げとなっているため、浴室にテレビ受像機を設置しても、浴室の雰囲気を損なうことなく、浴室空間16に与える異和感は軽減される。

なお、上記実施例では、テレビ受像機14の収納部11を出窓10としたが、これに限定されるものではなく、第3図に示すように、前記収納部分11を立上り壁面に設けられた凹部20としても本発明の効果を達成するものである。

発明の効果

以上実施例の説明より明らかのように、本発明によれば、以下の効果を奏するものである。

テレビ受像機が、浴室壁面内に収納可能ため、テレビ受像機露呈による破損・損傷を防止でき、またテレビ受像機露呈により、浴室空間に与える異和感を軽減できる。

4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例における浴室装置の平面断面図、第2図は同斜視図、第3図は本発明

壁であり、浴槽に面する壁面には出窓10が配設してある。第1図及び第2図に示すよう、出窓10は、板ガラス17を嵌めた採光部分と、テレビ受像機14を配設したキャビネット12が、浴室外にスライド自在に配設できる機構21をもつ収納部11とで構成される。前記キャビネット12のテレビ受像機14の画面に対応する部分には、透光材料15が配置しており、キャビネット12と透光材料15との間に防水パッキンが設けてある。また、キャビネット12の浴室に面する部分には、浴室の壁面と調和するパネル材13が取付けられている。

上記構成において、テレビ受像機14を配設したキャビネット12が出窓10のキャビネット収納部11とスライド自在な構成となっており、浴室において、テレビ受像機14を観賞しない時はキャビネット12を出窓10内に収納できるため、浴室の清掃時に、キャビネット12の透光材料を破損・損傷する可能性が少なくなる。

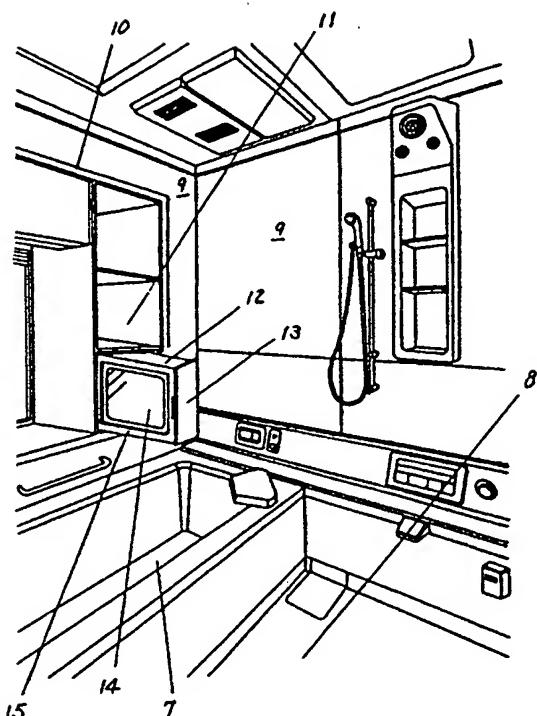
また、テレビ受像機14が、常時浴室内に露呈

の第2の実施例における平面断面図、第4図は従来例を示す斜視図、第5図はその側面断面図である。

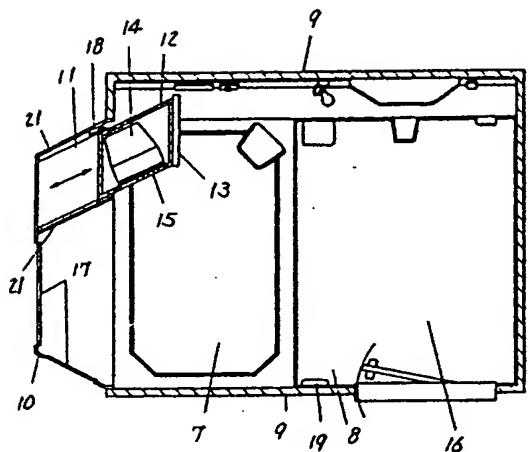
7……浴槽、8……洗い場、9……立上り壁面、14……テレビ受像機。

代理人の氏名弁理士栗野重孝ほか1名

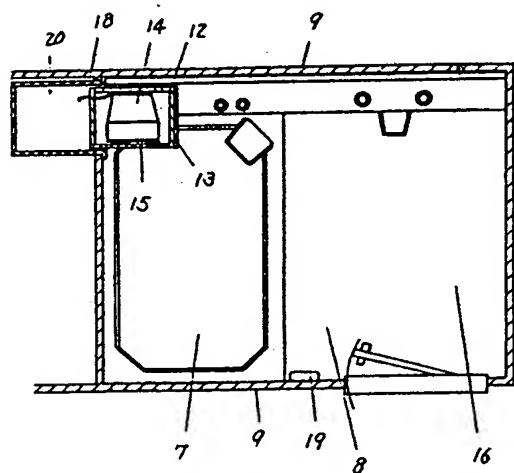
第 2 図



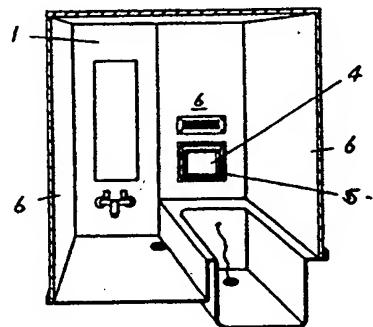
第 1 図



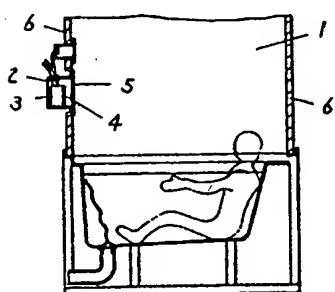
第 3 図



第 4 図



第 5 図



PAT-NO: JP402285171A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02285171 A
TITLE: BATHROOM DEVICE
PUBN-DATE: November 22, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME
TSUNASHIMA, MASAKI
HARADA, TOYOHEI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY
MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP01108663
APPL-DATE: April 26, 1989

INT-CL (IPC): E04H001/12, A47K004/00 , H04N005/64

US-CL-CURRENT: 4/661

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent a TV receiver from being damaged and to make it possible to reduce a sense of incompatibility in a bathroom by providing a shelf capable of turning from the inside to the outside of the bathroom to an opening provided on the bathroom wall, and placing the TV receiver thereon.

CONSTITUTION: A shelf 4 capable of turning from the inside to the outside of a bathroom is provided in an opening 3 on the bathroom wall 1, and a TV receiver 2 is placed thereon with the screen of the receiver inward of the bathroom. The shelf 4 is turned to the inside of the bathroom to

enjoy the TV,
and when the TV is not used, the shelf 4 is turned to the outside
of the
bathroom to protect the TV receiver 2 and, at the same time, a
sense of
incompatibility in the bathroom is reduced.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio